

協力関係施設
施設長及び管理者 様

南庄内緩和ケア推進協議会
会 長(鶴岡地区医師会長) 福原 晶子
庄内プロジェクト緩和ケアを学ぼう会グループ
リーダー 鶴岡市立荘内病院 和泉 典子

令和3年度第1回 庄内プロジェクト 緩和ケアを学ぼう会

新緑の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、庄内プロジェクトの活動につきまして、関係する多くの医療・福祉機関の皆様より、格別なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

コロナ禍の中、それぞれの現場で工夫しながら対応しており、気苦労も多いところかと思えます。そのような皆様の支援現場で少しでも参考になるように事例発表や講義を Zoom 配信することとなりました。

貴施設の医療職、介護福祉職、職種を問わず、お気軽にご参加下さいますよう、お声かけよろしくお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和3年6月30日(水) 18時30分～20時00分
2. 対 象 病院、医療機関、介護施設、サービス提供事業所(短期入所、通所介護、訪問介護、訪問入浴)での医療や看護・介護ケアに関わる医師、歯科医師、看護師、准看護師、リハビリ職、薬剤師、栄養士、歯科衛生士、ケアマネジャー、ヘルパー、社会福祉士、相談員、ほか関心のある方
3. 開催方法 オンライン配信(Zoom) ※オンラインのみの開催で会場での集合研修は行いません(荘内病院の職員は201会議室で参加できます。連携室にご連絡ください)
4. 内 容 (1) 事例・取り組み紹介
「最後まで自分の希望を伝えた心不全末期男性の介護事例」
永寿荘居宅介護支援センター 介護支援専門員 阿部 愛 氏
「最期の声をひきだす看取り支援」
ホームひいらぎ 管理栄養士 小川 豊美 氏
(2) 講義
「コロナ禍の看取りを支える～家で・施設で・病院で～」
鶴岡協立病院 副院長 消化器内科医師 高橋 美香子 氏
5. その他 参加申し込みについては、別紙をご参照ください。
※研修会に参加するために必要な Zoom に関する情報については、申し込みをした方のみにメールにて配信します。
※資料に関しては、事前に参加者に配信する予定です。
参加申込み締切：令和3年6月23日(水)

事務局 緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川
(荘内病院 地域医療連携室内) 担当 佐々木・齋藤
電話 26-5180 (直通) FAX 26-5156

メールアドレスの誤配を避けるため、メールでの申し込みをお願いいたします。

E-mail: kanwa.project@shonai-hos.jp

締切 令和3年6月23日（水）

※お申し込みの際は、氏名、所属、職種をメールに記載し、Zoom 情報を受け取るメールアドレスでの申し込みをお願い致します。

複数人で聴講する場合は、参加者全員の氏名、所属、職種の記載をお願い致します。

※研修会当日、同じパソコン等で複数人聴講する場合は、聴講者複数に対し1つのメールアドレスで構いません。

※参加される方にはアンケートのご協力をお願いします。アンケートは google アンケートを用いる予定です。資料を配信する時にアンケートの URL を添付しますので、そこから参加者一人一人にご回答をお願いします。

複数人で聴講される場合も個人のスマートフォンやパソコンをご準備いただけますと便利かと思われます。

※Zoom の使用方法については、鶴岡地区医師会 地域医療連携室ほたるのホームページに「Zoom の使い方マニュアル」が掲載されています。そちらをご参照ください。

※質疑応答の時間を設けます

質問はマイクのミュートを解除して直接発言いただくか、マイクやビデオ機能のないパソコンからの受講者の方はチャットからお願いします。

聴講される方からの積極的なご参加をお願いします。

※庄内病院の職員で講堂での参加希望の方は、地域医療連携室（6204・6207）までご連絡下さい。

事務局

緩和ケアサポートセンター鶴岡・三川

（庄内病院 地域医療連携室内）担当 佐々木・齋藤

電話 26-5180（直通）

FAX 26-5156